

国際交流基金（JF）
ベルリン日独センター（JDZB）

変動する社会における教育の未来

日・独の視点

シンポジウム

2026年3月19日（木）

18時～20時30分 日本時間

オーアアゲー・ドイツ東洋文化研究協会ホールおよびオンライン

2026年3月5日現在

言語：日本語およびドイツ語（同時通訳付き）

プログラム

17:30～18:00 会場受付および Zoom 入室開始

18:00～18:10 **開会挨拶**

ユリア・ミュンヒ（Dr. Julia Münch、ベルリン日独センター事務総長）

未定（国際交流基金）

18:10～18:40 **基調講演**

司会：フェーベ＝ステラー・ホルドグリューン（Dr. Phoebe Stella Holdgrün、ベルリン日独センタープロジェクトマネジメント・ディレクター）

未定

白水 始（国立教育政策研究所初等中等教育研究部長 兼 データサイエンスセンター副センター長）

講演題目「日本の学校教育の目的とその実現に向けた取組 ～『わからない』と言える社会づくりを目指して」

18:40～18:45 休憩

18:45～19:30 **教育現場における取り組み1：日本の事例－革新的な教育手法としての対話型学習**

司会：原 秀樹（国際交流基金日本研究部部長）

18:45～19:00 畑 文子（私立武南高等学校教諭 兼 教育環境デザイン研究所（CoREF）研究員）

講演題目「正解を急いでしまう私たち～『わからない』を探しに行こう」

19:00～19:15 平野 智紀（公立はこだて未来大学メタ学習センター／社会連携センター准教授）

講演題目「話し合いながらアートをみると、何が起こるか」

19:15～19:30 質疑応答

19:30～19:40 休憩

19:40～20:25 **教育現場における取り組み2：ドイツの事例－移民社会における学校教育と教育方法／授業における新技術の活用**

司会：原 秀樹（国際交流基金日本研究部部長）

19:40～19:55 シルヴィオ・ヴェンデ（Silvio Wende、ベルリン・フリーデナウ総合制学校社会科学主幹教諭）

19:55～20:10 ヘンドリック・ハヴァーキャンプ（Hendrik Haverkamp、ギュタースロー・プロテストント・ギムナジウム教諭およびデジタル化コーディネーター、時代に即した試験文化研究所共同創設者、AIバーチャルコンピテンスセンター共同代表、FelloFish 共同創設者）

20:10～20:25 質疑応答

20:25 閉会挨拶

20:30 閉会